

議事録 ～令和6年度 第3回 学校運営協議会～

日時：令和7年2月28日（金）15：00～

場所：灘小学校校長室

○ 校長あいさつ

- ・ 先日、保護者の方と一緒に6年生が大掃除をした。普段子供たちだけでは行き届かない窓拭きなどをしていただいていた。ありがたい。
- ・ 昨日、5年生が台湾の台南市にある三村国民小学校の5・6年生とオンライン交流会を行った。本校の5年生が神戸の有名な場所、お菓子、文化（こま、けん玉）、スーパーマリオ、アニメのワンピースなどを紹介すると、台湾の子供たちから歓声が上がっていた。また、台湾の子供たちは日本語の字幕を入れて台湾の有名な場所や建物を英語で紹介してくれた。5年生は英語の単語を聞き取って理解しようとしていた。違う国の文化や生活に興味をもつ良い機会となった。
- ・ 本日は1年間の子供たちの様子を通して学校運営を振り返っていただき、忌憚のないご意見をいただきたい。

○ 議事（意見交換を交えて進行）

<1年間の振り返り>

防災学習、防災訓練について

- ・ 都賀地区防災コミュニティ・自治会から1学年につき5・6名、大学生5・6名が1～4年生と一緒に防災学習（防災訓練）をすることができた。どの学年の子供たちも積極的に取り組み、双方向でのやり取りができた。また、保護者の方も一緒に参加することができた。傍観者としてではなく、みんなが参加してできたのがよかった。今後も、続けていきたい。
- ・ 今回の防災学習（防災訓練）を通して、減災・延焼防止など、何かの知恵につながれば…と思う。消防署が協力的で、取り組んでよかった。
- ・ 2月23日に灘区民ホールで行われた防災大会でも、毛布を使った担架のコーナーが盛況であった。室内なので煙は使用できないため、煙ハウスの代わりに目隠しをして歩くなど、親子での体験コーナーもあった。いろいろな防災コーナーがあったので、広く知らせることができたらよかった（今回はアナウンスがぎりぎりだった）。
⇒4年生が人と防災未来センターへ行き、学んだことを3年生に教える学習活動で、毛布を使った担架の経験が生かされていた。
- ・ 防災学習（防災訓練）が充実していた。来年度、都賀地区防災コミュニティ+河原地区防災コミュニティで一緒にできるように、積極的に声かけをしていく。
⇒ふっQ水栓のお披露目会では、4年生と一緒に河原地区防災コミュニティが参加して水道局の方からお話を聞くことができた。

学校評価報告書から

- ・ 次の日の持ち物の連絡について、紙の連絡帳でなく、Teamsでの連絡になると、家でぎりぎりに思い出して学習用端末を起動させるも準備が間に合わなかったり、たまにTeamsがつかなくなったり、連絡が届いていなかったりする。

⇒中学年～高学年は朝に連絡帳を書く時間を減らすことで、読書などの他の学習活動時間に充てている。次の日の持ち物の連絡については早めに、定時に連絡するよう努める。

- ・ 学校の行事予定（学校だより）を紙でほしい。

⇒職員室に紙面でも用意しているので、子供を通じて取りに来てもらえればと思う。また、紙面ではなく、すぐーる配信は、保護者のスマートフォンで行事予定を確認できるので、そちらがいいという意見もある。

- ・ 学校評価アンケートの保護者の意見を見ていると、マナーやきまりなど、お家で解決できるようなことも書かれている。
- ・ 他学年との交流としての縦割り活動がよい。

<来年度へ向けて>

自然学校について

バス代・宿泊代が値上がり、行先を検討している。今年の6年生はバス1台で修学旅行に行くことができたが、5年生はバス2台で自然学校へ行った。バスが1台増えることで、保護者の負担額が3,000～4,000円違ってくる。

現在3年生が5年生になる令和8年度から、行先を「六甲自然の家」にしようと考えている。自然学校のめあてを十分達成できるような自然の体験や仲間との共同体験も見込め、児童が体調を崩したときにすぐに迎えに来てもらえる利点もある。

- ・ 以前はハチ高原へ自然学校、スキーを体験して、自然の移り変わりを感じることができた。しかし、郷土愛ということで、身近な六甲自然の家もいいのではないか。ハチ高原のプログラムはしっかりしているが、六甲自然の家も同じ系列。

早朝受入れについて

働いている家庭のため、7時半から朝の居場所として早朝受入れを進めている。本校であれば、7時半からランチルームで受け入れを考えている。ただし、実際に受入れ態勢ができて、要望があるかどうかについては未定。地域の方で、校門に1名、ランチルームに2名、学校がある平日にお願いしたい。

- ・ 婦人会は高齢化が進んでいるから難しい。
- ・ あさって行われる都賀地区協議会で早朝受入れについて諮ってみる。

学校支援について

特別支援ボランティアについて、月1回でも関わる方がいればお願いしたい。

○ 委員長あいさつ

自分の子供時代と比べて、現在は教科書・ノートをすべて持ち帰らずに置いておくようになるなど、時代が変わってきていると感じる。時代が変わっても、地域・保護者・学校が「共育」していくことには変わりがない。子供たちを育てていくうえで意見がぶつかることもあると思うが、学校運営協議会がパイプ役となって、地域の方々と協力していきたい。